

なないろ

お金は賽銭箱へ

七彩護摩

1本 ¥ 300

① 7種類の護摩木から願い事を選び

② ご芳名を書く
例1・2 どちらでもOK

③ 三方の上に置いてください。
護摩法要の時に供養されます。



例1

住所と名前

恋良良
愛縁縁
成成招
就就来
伊吹 太郎
愛知県〇〇市〇町一丁目

例2

名前のみ

恋良良
愛縁縁
成成招
就就来
伊吹 太郎



七彩(なないろ)護摩のご由来とご案内

伊吹山八合目西登山道入口の観音像は、天台宗の開宗1200年を記念し、伊吹山ドライブウェイ様の深いご理解とご協力によって、伊吹山法灯護持会有志によって建立されました。観音像の後方の地は、滋賀県湖北地方と呼ばれ、古来より多くの宗教的偉人を輩出した地でもあります。比叡山千日回峰行の祖・建立大師相応和尚(湖北町北野出生、831~918)、天台密教の大成者・五大院安然和尚(浅井町野瀬・住、841~915)、角大師・降魔大師・摩滅大師として知られ、また、『往生要集』の著者恵心僧都源信和尚の師僧である、元三慈恵大師良源和尚(虎姫町三河出生、912~985)といった方々は、みな湖北地方の出身者であります。観音像はこの所縁の地を遠望し、諸師のお徳を恋慕する地の観音として、「恋慕観音」と命名されました。

また、伊吹山には、古来より伊吹禅定とよばれる修行が伝わっており、「伊吹山に一度でも登頂すれば、永く病を離れ、現世においては平穏な日々が得られ、来世においては弥勒菩薩の兜率浄土・阿弥陀如来の極楽浄土へ往生することができる」とされております。「恋慕観音」の地は、この伊吹禅定においても重要な礼拝箇所でございます。

また、山頂「覚心堂」に奉安の如意輪観音菩薩の命名を女優・市原悦子女史より『七彩観音』として頂きました。

護摩木は「七彩観音」の名称から、風水を参考とし七色にいたしました。また、祈願いただきますご芳名の箇所を「伊吹禅定行者」とさせていただきましたのは、ご登山のほんの一時でも「人生の修行者」としてのお心持ちで過ごしていただけたら、との思いからでございます。

平成21年4月・元三慈恵大師1025年遠忌の年に

伊吹山寺 慈敬

紫色：騙されない、気品、個性、神秘性を司る色です。「商売繁盛・社運隆昌・職場安全」

赤色：仕事運、健康運、決断力を司る色です。「心身健全・当病平癒・延命長寿」

青色：勝負運、冷静、タイミング、安らかな眠りを司る色です。「学業成就・就職祈願・職業円満」

桃色：人間関係の良好、幸運、恋愛、結婚を司る色です。「良縁招来・良縁成就・恋愛成就」

緑色：安らぎと健康、安全、才能の上昇、協調、信頼、親しみを司る色です。「家内安全・平穏無事・智福円満」

橙色：女性性、子宝、食欲増進、旅立ちを司る色です。「開運成就・災厄消除・厄難消除」

空色：財運、人間関係の改善、リラックスを司る色です。「交通安全・心願成就・必勝祈願」

※ご喜捨いただきました浄財は、伊吹山寺各堂の運営護持、また、天台宗「一隅を照らす運動」総本部を通じ、世界の恵まれない子ども達にお送りさせていただきます。